

(仮称) あかしインクルーシブ条例に基づく具体的取組案

◇心のバリアフリー

条例に規定するテーマ	具体的取組の例
総合相談支援体制の整備	部局間の連携を踏まえ、当事者ニーズに沿った相談体制を構築する。
福祉人材の確保及び育成	福祉人材を育成するために明石独自の研修体系を構築する。 勤務年数など一定の要件を備えた福祉人材に対する報酬をアップする。
障害者に対する就労支援	市全体において、障害者就労の促進につなげるために民間企業と連携する。 民間の模範となるように、市における障害者雇用の環境を整備する。
インクルーシブ教育の推進	インクルーシブ教育の推進について継続的に検討を進めるために、話し合いの場を設置する。 障害者理解等をより深めることができるような教職員研修を実施する。

◇ユニバーサルデザインの街づくり

条例に規定するテーマ	具体的取組の例
生活関連等施設の整備等 移動手段の確保	「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり重点モデル地区実行計画」(2019年3月策定)に基づいて、明石駅周辺のユニバーサルデザインのまちづくりに係る取組を進める。 市内全域を対象とした「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画(仮称)」(2020年3月策定予定)について、当事者参画のもとに策定を進めるとともに、当該計画に基づいて市内全域のユニバーサルデザインのまちづくりに係る取組を進める。 公的助成制度について、助成対象となる物、金額の拡充に加え、事業者に対する研修費の助成などソフト施策を対象に加える。

◇心のバリアフリー及びユニバーサルデザインの街づくりに基づく取組

条例に規定するテーマ	具体的取組の例
障害者差別解消の取組	<p>公的助成制度について、助成対象となる物、金額の拡充に加え、事業者に対する研修費の助成などソフト施策を対象に加える。</p> <p>地域づくり協議会による協議を継続し、今後も障害者への配慮に係る意識啓発を中心として担っていく。</p>
災害時要配慮者の支援	<p>災害時に助け合える関係づくり、意識の向上を目的として、災害時要配慮者も健常者も一体となった避難訓練を実施する。</p>
ユニバーサルツーリズムの促進	<p>2019年度中に供用開始予定の（仮称）ユニバーサルツーリズムセンターにおいて、誰もが自由に観光を楽しむことができるよう、情報提供、サービス提供等を行う。</p> <p>関係機関と連携の上、ユニバーサル観光資源の発掘と活用を図る。</p>